

7 諮問・答申

(1) 諮問書

吉企企第 104 号
令和 3 年 6 月 21 日

吉岡町総合計画審議会長 様

吉岡町長 柴崎 徳一郎

第 6 次吉岡町総合計画について (諮問)

第 6 次吉岡町総合計画策定のため、吉岡町総合計画審議会条例第 2 条の規定に基づき、貴審議会の意見を求めます。

(2) 答申書

令和 3 年 11 月 9 日

吉岡町長 柴崎 徳一郎 様

吉岡町総合計画審議会
会長 堤 隆雄

第 6 次吉岡町総合計画について (答申)

令和 3 年 6 月 21 日付け吉企企第 104 号をもって諮問された第 6 次吉岡町総合計画 (素案) について、本町の現状と将来の可能性を総合的かつ慎重に審議した結果、下記のとおり答申します。

なお、審議の過程において委員から出された意見等についても、最大限尊重されるよう要望します。

記

1. 本計画の趣旨や内容をわかりやすく周知し、公共私が多様な主体と協働して、「思いを紡ぎ、未来につなげるまちづくり 吉岡」の実現に全力で取り組まれない。
2. 総合計画に掲げられた目標や施策を着実に具現化し、町の課題解決に向けて鋭意努力いただきたい。
3. 変動する社会情勢の中で生じる新たな課題等に対しては、適切かつ柔軟な発想をもって対応を図られたい。
4. 進捗管理にあたっては、達成目標により施策の成果を推し測るほか、行政改革の視点を取り入れた事務・事業の評価・検証に取り組まれない。
5. 効率的な予算執行による堅実な行政経営のもと、本計画の推進に取り組まれない。
6. 持続的な発展を見据え、「紡ぐ」を町政のあらゆる場面で共有し、すべての住民が誇りを持ち、今よりもっと住み続けたいよう、町の魅力向上に努めていただきたい。

8 吉岡町議会総合計画 特別委員会委員名簿

所 属	職 名	氏 名
吉岡町議会	委員	小林 静弥
吉岡町議会	委員	富岡 栄一
吉岡町議会	委員	飯塚 憲治
吉岡町議会	副委員長	廣嶋 隆
吉岡町議会	委員	富岡 大志
吉岡町議会	委員	金谷 康弘
吉岡町議会	委員	村越 哲夫
吉岡町議会	委員	坂田 一広
吉岡町議会	委員	飯島 衛
吉岡町議会	委員長	平形 薫
吉岡町議会	委員	山畑 祐男
吉岡町議会	委員	小池 春雄

議長 岩崎 信幸